

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
3. 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表								
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満～95%:8点、 95%未満～85%:6点、 85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		開館時間中(10:00～18:00)自由来館となっている	-
			②利用人数			平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85%6点	乳幼児クラブは昨年度と変わらない出席率であった。北栄地区は学童保育が活発であり多くの児童が利用している。その為、児童センターの小学生利用率は減少した。 【27年度】来館者数15,952人 乳幼児3,489人、小学生8,137人 中高生1,093人、大人3,233人 【26年度】来館者数18,349人 乳幼児4,428人、小学生8,434人 中高生1,494人、大人3,993人 【25年度】来館者数17,245人 乳幼児3,762人、小学生8,257人 中高生1,246人、大人3,980人
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	乳幼児対象事業(1年間に渡り月13回程度開催し、計136回開催、述べ3600名参加) 小学生対象事業(1年間に渡り月11回程度開催し、計102回開催、述べ1200名参加) 多世代間交流事業(1年間に渡り月1回程度開催し、計12回開催、述べ550名参加) 一般対象対象事業(1年間に渡り月5回程度開催し、計85回開催、述べ800名参加) 中高生対象事業(1年間に渡り月1回程度開催し、計10回開催、述べ93名参加) 子どもボランティア事業(1年間に渡り月1回程度開催し、計26回開催、述べ220名参加)	仕様書以上13点	仕様書の事業をすべて目標回数以上行い適正に実施した。地域と連携し事業を行っている。	13点

4. 採点表									
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	地域の特性を活かした事業(1年間に渡り月1または2回開催し、計30回開催、述べ838名参加) 母子センター共催事業(1年で1回開催) 共同募金・赤い羽根配分事業(1年で2回実施) いっしょに元気広場「障がい児遊びの広場」(年2回実施 述べ80名参加) 厚生保護女性会活動(1年で1回実施 述べ14名参加) 手話講座(1年で1回実施 述べ13名参加)	期待以上13点	・地域の特性に合った事業を行っている。 ・社会福祉協議会の特性を生かし自主事業を行った。	13点
2	施設管理状況(25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	定期清掃・日常清掃	適正(普通)2点	仕様書に定める回数、実施した。	10点
			②保守・点検			電気工作物運動遊具の保守点検は委託により実施 館庭整備の一部委託実施	適正(普通)2点	法定点検、日常点検ともに、適正に実施した。	
			③保安・警備			非常通報装置消防用設備の保安点検は委託により実施 夜間館内警備については委託により実施	適正(普通)2点	適正に実施した。	
			④小規模修繕			①図書室ガラス 割れたため入れ替え(8月)9,000円 ②玄関ドアのガタツキ、気密材はずれ修理(2月)16,000円 ③事務室コンセントと廊下の電気取替え(3月)14,000円 ④事務室手洗い場水漏れの為配管取替え(3月)17、300円 ①、②、③、④については、10万円未満であったため、仕様書の定めにより指定管理の負担で修繕を行った。	適正(普通)2点	修繕箇所が発生した場合は速やかに対処した。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			日常業務の中で危険箇所を把握し、速やかに対応している。毎月1回職員による安全点検及び、業者による遊具点検を実施。業者による遊具点検	適正(普通)2点	適正に実施した。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書管理規定に基づき管理している。	適正(普通)2点	文書管理規定に基づき適正に管理した。	11点	
		②環境への配慮			紙はリサイクル用、裏紙も使用している 市役所・他の児童館等への連絡はメールで対応をし、紙の利用を控えている 飲食を伴う行事の時は、箸やお椀を持ち込みしてもらうなど、廃棄物の抑制に配慮している 冷暖房・電灯をこまめに切る。・冷房の設定温度は28℃としている プールの水で水打ちをし、暑さ対策をしている	適正(普通)2点	適正に実施した。		
		③バリアフリー			・館内は段差のないバリアフリー状態である。 ・玄関の上がり口に手摺を設置。 ・車椅子が玄関から室内に入りやすいよう取り外しができる板を常備してある。	期待以上3点	適正に実施した。スムーズに車椅子が出入りできるような取組みに対して評価。		
		④備品管理			破損、不具合があったもので、購入可能なものは随時補充した。 備品台帳にそって管理している。	適正(普通)2点	適正に実施した。		
		⑤個人情報保護			社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を作成 適正に管理している。	適正(普通)2点	適正に実施した。		
		⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	①高校生が、館庭でサッカーをしていて転倒し足首を捻挫する。保護者に連絡し、病院を受診。保険適用。	事故なし・対応に不備なし0点	社会福祉協議会が管理する施設の中で事故報告は、全職員が共有し事故防止につなげている。 市へ報告し適切に対応処理した。

4. 採点表									
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、 105%以上:5点、 105%未満～100%:4点、 100%未満:3点	11,434,589÷11,763,370=90%	100% 未満 3点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。 職員配置に伴う人件費があがった。	3点	
4	より良い施設運 営のための取 組 (30点)	(1)市民・利用 者の声の反 映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正 (普通):7～5点、不備あり:4 ～1点	アンケートボックスを設置して随時意見を受け付けるとともに、行事、 乳幼児クラブ終了の際は、その都度アンケートを実施している。*アン ケート(例)幼児クラブでは、子どもだけでなく、保護者同士の交流の 場となった。家庭ではできない遊びができ、友達ともかかわりが持てる ようになった。小学生クラブからは、子どもスタッフ交流会ができ他の 館の子ども遊べて楽しかった。など意見があった。	期待 以上 9点	アンケート実施により、利用者の要望(例えば、友達とやりとり ができる遊びなど)にクラブで適切に対応した。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普 通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	特になし	苦情 なし・ 適正 (普通)	社会福祉協議会として第三者委員を設け、即時対応できるよ うにした。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のた めの提案・姿勢、上記1～3の評価 に反映されないその他の成果ポイント (15点)	15	提案、姿勢、その他の成果 ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正 (普通):11～9点、普通未満 ～物足りない:8～0点	・子育て支援とし、困り感のある幼児を対象とした広場を実施した。 ・社会福祉協議会の特性や総合福祉センター内の障がい者、老人セ ンター、母子父子福祉センターとの交流事業を実施した。 ・同指定管理児童館で共催事業を行い、校区外の親子の交流を図っ た。 ・講師を招いて実技研修(工作・一輪車・防犯訓練・AED・支援児につ いて)、職員研修(社協全体研修・東濃ブロック研修・各館持ち寄り体操 や作品交流研修)を実施した。 ・毎月1回代表者会議・閉館後、常勤職員会議を実施し、各館との交 流・ヒヤリハットなど周知している。	期待 以上 14点	学校、まちづくり市民会議、区などの地域組織と適宜、連携・ 協力がなされている。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応 じて減点対象とする(遅れ・ 不備内容の程度により△1 ～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微): △1、一部遅れ・不備あり(中 程度):△2、一部遅れ・不備 あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・ 不備 なし 減点 なし	すべての書類を期日までに提出した。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告 書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減 点対象とする(対応等の内 容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待 どおり:減点なし、対応等が 期待以下(軽微):△1、対応 等が期待以下(中程度):△ 2、対応等が期待以下(それ 以下):△3	特になし	指示 等な し・対 応等 が期 待ど おり 減 点な し	特になし	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85 点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計83点
							全体的な評価 ・概ね良好な管理がされている。 ・参加者の満足度、地域との連携など概ね良好である。		良好